

令和4年2月4日

関係者各位

第69回全日本都道府県対抗ショートトラック
スピードスケート競技会実行委員会

第69回全日本都道府県対抗ショートトラックスピードスケート競技会の実施について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、標記競技会については以下の通り実施いたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- (1) 無観客試合として開催する。
- (2) 新型コロナウイルス感染症については、「日本スケート連盟主催競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に沿って行う。
<https://skatingjapan.or.jp/whatsnew/detail.php?id=58>
大会参加については「新型コロナウイルス（Covid-19）感染防止対策における大会参加基準」に従う。
<https://www.skatingjapan.or.jp/whatsnew/detail.php?id=64>
- (3) 入場者は、参加選手、競技役員、大会関係者、および参加選手の所属都道府県の団長・監督・コーチ・スタッフ等とする。団長・監督・コーチ・スタッフ等については、所属都道府県につき原則として最大5名とし、事前に大会事務局への届出（別紙「団長・監督・コーチ・チームスタッフ届出書」）を期日（2月14日（月）21時）までに提出する。
最大人数を超える要望がある場合は大会事務局で調整・判断し、2月16日（水）を目処に回答する。
- (4) 入場者は来場日の前日に「抗原検査」を行い陰性者のみ来場可能とする。
※抗原検査に関する詳細は別途案内する
- (5) 来場者は帝産ロッヂリンク入り口において、各都道府県でまとめた「抗原検査結果表」（別紙様式）、各自の「JSFヘルスヘルスチェック」アプリの提示もしくは健康調査票（別紙様式）を提出し、競技役員によるチェックを受ける。なお、健康調査票の場合、公開練習初日（2月23日（水））の2週間前である、2月9日（水）から健康情報

を記入すること。会場到着が2月23日以降の場合は、到着日の2週間前から記入すること。

<受付時のチェック内容等>

- ・各都道府県でまとめた「抗原検査結果表」の確認
- ・「JSFヘルスチェック」登録内容もしくは健康調査票（2週間分）の確認
- ・体温と体調のヒアリング（必要に応じて）
- ・チェック完了者へのIDカードの受け渡し

※このIDカードがないと会場には入場できない（公開練習を含む）。

<IDカードの発行時間>

2月23日（水） 17:00 から随時行う

- (6) マスクは来場者全員が持参し、氷上以外は常時着用とする。
- (7) 選手はヒートボックスに入る時に自分のジャージやマスク等を保管する「マイバッグ」を用意する。

以上